**「高等学校 論理・表現Ⅰ」（英Ⅰ 716）CAN-DOリスト**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **科目** | 論理・表現Ⅰ | **単位数** | 2 | **学年** | 1 |
| **使用教科書** | （論Ⅰ 716）Harmony English Logic and Expression I　（いいずな書店） | | | | |

**■CEFR CAN-DOリストに基づく３種類の技能領域を下記のように記載する。**

・Spoken Interaction …　話すこと（やりとり）

・Spoken Production …　話すこと（発表）

・Writing …　書くこと

**■学習指導要領に基づく学習評価の３つの観点を下記のように記載する。**

・知識・技能　… 【知】

・思考・判断・表現　… 【考】

・主体的に学習に取り組む態度　… 【態】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 1 Meeting New People　自分のことを話す・相手のことをたずねる** | | | | | |
| **文法** | 現在形・現在進行形 | | **機能表現** | あいづち | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □現在形・現在進行形を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □あいづちの表現を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，現在進行形などを用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，海外からの留学生を歓迎することができる。  ▶【態】Start-Up  □グループになって自己紹介をし，ほかのメンバーの自己紹介を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □現在形・現在進行形を適切に用いて，自分のことや身の回りのひとについて説明することができる。  ▶【知】Task, Share  □新しいクラスメイトに知ってほしいことを整理して，自己紹介をすることができる。  ▶【考】Share  □自己紹介の冒頭・しめくくりでは，クラスメイトに対し，語りかけるようにあいさつを述べることができる。  ▶【態】Share | | | □状態動詞・動作動詞の現在形を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □頻度を表す副詞を適切な位置に配して，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □現在進行形が表す時制を正しく理解し，状況を表す英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □be動詞・一般動詞の現在形を用いて，自己紹介の原稿をつくることができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 2 Last Weekend　休日にしたことを説明する** | | | | | |
| **文法** | 過去形・過去進行形 | | **機能表現** | 主観と客観の区別 | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □過去形・過去進行形を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □実際にしたこと（事実）と，それをして思ったこと（感想）を区別して伝えることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，過去形・過去進行形などを用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，週末にしたことを説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって先週末にしたことについて話すことができる。  ▶【態】Share | | □過去形・過去進行形を適切に用いて，最近したことについて説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □過去形を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □過去進行形を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □used to ...を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □過去の表現を用いて，先週末したことを正しく書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 3 Weekend Plans　自分の予定を話す・相手の予定をたずねる** | | | | | |
| **文法** | 未来の表現 | | **機能表現** | 疑問詞を使ってくわしくたずねる | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □未来の表現を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □相手の発言に対し，適切な疑問詞を用いて，くわしくたずねることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，未来の表現を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，週末の予定について話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって週末の予定について話すことができる。  ▶【態】Share | | □未来の表現を適切に用いて，これからする予定のことについて説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □〈will＋動詞の原形〉を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □〈be going to＋動詞の原形〉を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □when, ifから始まる時や条件を表す副詞節の中で，未来のことを現在形を用いて書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □未来の表現を用いて，週末の予定を正しく書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 4 Weekend Plans　自分の予定を話す・相手の予定をたずねる** | | | | | |
| **文法** | 現在完了形 | | **機能表現** | 会話のきっかけをつくる | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □現在完了形を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □あるトピックに沿って，相手に質問を投げかけて，会話のきっかけをつくることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，現在完了形を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，特別な経験について話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって珍しい体験について話すことができる。  ▶【態】Share | | □現在完了形を適切に用いて，完了したことや経験したこと，継続的にしていることについて説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □現在完了形を正しく用いて，完了したことやその結果について書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □現在完了形を正しく用いて，これまでに経験したことについて書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □現在完了形・現在完了進行形を正しく用いて，継続的にしていることについて書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □現在完了形を用いて，珍しい体験について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 5 School Rules　してもよいこと・してはいけないことを伝える** | | | | | |
| **文法** | 助動詞（可能・義務など） | | **機能表現** | 「ごめん」「気をつけるよ」と言う | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □助動詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □誰かに対し，してもよいこと，してはいけないことを述べることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，助動詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，してはいけないことについて話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって決まったルールについて話すことができる。  ▶【態】Share | | □助動詞を適切に用いて，可能であることやしなければならないこと，依頼したいことについて説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □助動詞can・be able to, mayを用いて，可能であることや許可を与える英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □助動詞must/have to/shouldを用いて，義務や必要を表す英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □Will you ...?を用いて,誰かに依頼する英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □助動詞を用いて,規則について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 6 Are You All Right?　ある出来事について推測する** | | | | | |
| **文法** | 助動詞（推量・確信など） | | **機能表現** | 具合や調子をたずねる | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □助動詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □ある出来事についての推測を述べることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，助動詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，ある出来事の推測について話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって忘れ物について電話でやりとりすることができる。  ▶【態】Share | | □助動詞を適切に用いて，可能性があることや推量,確信や推測,過去の出来事の推測について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □助動詞can・mayを用いて,可能性があることや推量できることの英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □助動詞must, shouldを用いて,確信していることや推測していることについての英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □〈助動詞＋have＋過去分詞〉を用いて,過去のことを推測したり,過去にしなかったことへの後悔を英文で正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □助動詞を用いて,不思議なものについて推測して書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 7 Things Japanese　さまざまなものを紹介する** | | | | | |
| **文法** | 受動態 | | **機能表現** | 「今何て言った？」と聞き直す | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □受動態を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □相手がしてきたあるものについての質問に対し，素材や形など詳しく説明することができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，受動態を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，あるものの説明をすることができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって日本のものについて紹介する説明をすることができる。  ▶【態】Share | | □受動態を適切に用いて，だれに・何にされたのか，いつ・どこに～されるか, 何かによって引き起こされる喜びや驚きについて話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □受動態〈be＋過去分詞〉を用いて英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □受動態の疑問文を用いて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □〈be＋過去分詞＋with/at/to/of＋もの・こと〉を用いて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □受動態を用いて,日本のものについて書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 8 Talking about Dreams　これからしたいことについて話す** | | | | | |
| **文法** | 不定詞 | | **機能表現** | 不定詞を使って表す | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □不定詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □これから先のことや，したいと考えていることについて,伝えることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，助動詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，将来の夢について話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって将来の夢について説明することができる。  ▶【態】Share | | □不定詞を適切に用いて，「～することは…だ」，「何をするか」「何をすべきか」，「～しないこと」といった表現を使用しながら話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □不定詞（名詞用法）を用いて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □不定詞（名詞用法）を用いて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □不定詞の主語・否定形を用いて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □不定詞を用いて, 将来の夢について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 9 To Keep Fit　足りない情報を補う・説明を付け加える** | | | | | |
| **文法** | 不定詞 | | **機能表現** | 説明を加えるときに不定詞を使う | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □不定詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □何かをする・しないと言うときに，その理由を説明することができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，不定詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，「〜するため」という説明を加えて話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって健康のためにしていることについて説明することができる。  ▶【態】Share | | □不定詞を適切に用いて，あるものに説明を加えたり，あることについての目的を説明したり，感情の原因について話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □不定詞（形容詞用法）を用いてあるものや事の説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □不定詞（副詞用法）を用いて目的についての説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □不定詞（副詞用法）を用いて感情の原因や判断の根拠の説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □不定詞を用いて，健康維持のコツについて書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 10 Our Future Devices　あるもの・人によって可能になることについて話す** | | | | | |
| **文法** | 使役動詞・知覚動詞など | | **機能表現** | わからないものについてたずねる | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □使役動詞・知覚動詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □誰かにさせる，誰かができるようにすると伝えることができるようにする。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，使役動詞・知覚動詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，誰かにさせる，誰かができるようにすると話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになってロボット・機器にしてほしいことについて説明することができる。  ▶【態】Share | | □使役動詞・知覚動詞などを適切に用いて,誰かにしてほしいことや誰かにしてもらいたいこと,一部始終を見たり聞いたりするという状況について話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □〈動詞＋人＋to do〉を用いて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □使役動詞を用いて許可,依頼, 強制の意味を表す英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □知覚動詞を用いて一部始終を見る／聞く／感じるという状況を表した英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □使役動詞・知覚動詞を用いて，夢のロボットについて書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 11 Talking about Likes and Dislikes　するのが好きなこと・きらいなことについて話す** | | | | | |
| **文法** | 動名詞 | | **機能表現** | 「いいよ」「喜んで」と返事をする | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □動名詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □実際にしていることについて相手に説明できる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，動名詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，実際にしていることについて話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになってクラスメイトの趣味をたずねたり,自分の趣味について説明することができる。  ▶【態】Share | | □動名詞を適切に用いて，実際にしていることについて話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □動名詞（主語・補語）を用いて実際にしていることやしたことがあることについての説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □動名詞（目的語）を用いて何かをして楽しんだり，何かをすることに興味があるという英文を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □動名詞の主語・否定形を用いて自分が何かをすることや自分がしないことについての説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □動名詞を用いて，自分の趣味について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 12 Reporting Something Unusual　変わった生き物などについて説明する** | | | | | |
| **文法** | 分詞 | | **機能表現** | 驚き，喜びなどを表す | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □分詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □あるもの・ことに情報を加えて話すことができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，分詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，あるもの・ことに情報を加えたり，それによって引き起こされた驚きについて話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになってある商品や生き物になりきって説明することができる。  ▶【態】Share | | □分詞を適切に用いて,あるもの・ことによって引き起こされた驚き・喜びについてや，あるひと（もの）・ことがどのような状態のままであるかについて話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □分詞（限定用法）を用いてあるもの・ことに情報を加える説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □分詞形容詞を用いてもの・ことによって引き起こされた驚き・喜びなどを表す説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □分詞（叙述用法）を用いてあるひと（もの）・ことがどのような状態のままであるかの説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □分詞を用いて，人や生き物について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 13 Being in Trouble　トラブルの相談をする** | | | | | |
| **文法** | 使役動詞・分詞構文 | | **機能表現** | 同情・共感の気持ちを表す | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □使役動詞・分詞構文を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □同情・共感の気持ちを伝えることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，使役動詞・分詞構文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，トラブルを報告してきた相手に寄り添うコメントを交えて話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって故障した機器について依頼したり，サポートセンターのスタッフになりきって説明することができる。  ▶【態】Share | | □使役動詞・分詞構文を適切に用いて，してもらったことやされたことについて話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □〈get/have＋名詞＋過去分詞〉を用いてしてもらったことやされたことについての報告を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □〈see/hear＋名詞＋分詞〉を用いて見たり聞いたりした一場面についての説明を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □分詞構文を用いてあるもの・ことに補足的な情報を追加した説明を正しくすることができる。  ▶【知】Task, Write  □使役動詞・分詞構文を用いて，トラブルについて書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 14 Great Achievements　有名人や，彼らの功績について説明する** | | | | | |
| **文法** | 関係代名詞 | | **機能表現** | 相手に同意を求めたり，確認したりする | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □関係代名詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □相手に同意を求めたり，確認したりすることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，関係代名詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，ある人・ものについてより詳しい情報を追加しながら相手に話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになってあこがれの人について説明することができる。  ▶【態】Share | | □関係代名詞を適切に用いて，どういう人・ものかについて話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □関係代名詞（主格）を用いてある人・ものがどういう人で，どういうものなのかということを正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □関係代名詞（目的格）を用いて正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □関係代名詞〈what〉を用いて正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □関係代名詞を用いて，あこがれの人を紹介する文について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 15 What’s SDGs?**場所や時についての説明を追加する | | | | | |
| **文法** | 関係副詞 | | **機能表現** | 驚き，喜び，悲しみなどの気持ちを表す | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □関係副詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □驚き，喜び，悲しみなどの気持ちを伝えることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，関係副詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，プロジェクト学習のためにSDGsについての説明をすることができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって行ってみたい世界遺産について説明することができる。  ▶【態】Share | | □関係副詞を適切に用いて,どういう場所なのか，どういう時なのか，またそうである理由について話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □関係副詞〈where〉を用いてある場所がどういう場所なのかを正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □関係副詞〈when〉を用いてある時がどういう時なのかを正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □関係副詞〈why/how〉を用いて理由や方法を正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □関係副詞を用いて,おすすめの場所を紹介する文について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 16 Climate Change　程度などを比べて説明する** | | | | | |
| **文法** | 比較級 | | **機能表現** | 「～に…がある」の表現 | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □比較級を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □あるところにある（存在）するものについて伝えることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，比較級を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，ある日の寒さにについて話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになってある都市の人口，面積，気温について説明することができる。  ▶【態】Share | | □比較級を適切に用いて，２つのものや人を比べて話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □〈as＋形容詞／副詞の原級＋as〉を用いて２つのもの・人を比べて同じくらいであると正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □〈倍数／分数＋as ... as〉を用いて２つのもの・２人を比べて程度を倍数で説明したり分数で説明したりして正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □〈形容詞・副詞の比較級＋than ...〉を用いて２つのもの・２人を比べて差があることについて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □比較級を用いて，自分が行ってみたい国と日本を比較した文について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 17 Food Waste　データを比較しながら身近な社会問題について話す** | | | | | |
| **文法** | 最上級 | | **機能表現** | 「～しよう」と提案する | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □最上級を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □何かを提案することができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，最上級を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，新聞記事を見て気が付いたことについて話すことができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって食品ごみを減らす方法について説明することができる。  ▶【態】Share | | □最上級を適切に用いて，いくつかの中で一番なものについて話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □〈the＋最上級〉を用いてある範囲の中での一番なものについて書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □最上級を使う表現を用いて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □比較を使う表現を用いて正しく書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □最上級を用いて,食品ごみ問題について書くことができる。▶【知】Write |
| **LESSON 18 Water Problem　違う人の立場に立って話す** | | | | | |
| **文法** | 仮定法 | | **機能表現** | 「～したい」という願望を表現する | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □仮定法を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □会話中に相手にやりたいと思っている願望について伝えることができる。  ▶【知】  □事柄や話題について，内容を整理し，仮定法を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，世界の水問題についてのプレゼン準備をすることができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって違う人の立場に立って社会問題について説明することができる。  ▶【態】Share | | □仮定法を適切に用いて，事実と異なることを仮定して話すことができる。  ▶【知】Task, Share | | | □仮定法過去を用いて現実とは違う想像の話について書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □〈wish/if only＋仮定法〉を用いて実現しそうにない願望や強い願望について書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □〈as if / It’s time＋仮定法〉を用いて実際はそうではないが，まるでそうであるかのようだということや，そろそろそうなりそうであることについて書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □仮定法を用いて，国や地域，文化間の違いについて書くことができる。  ▶【知】Write |